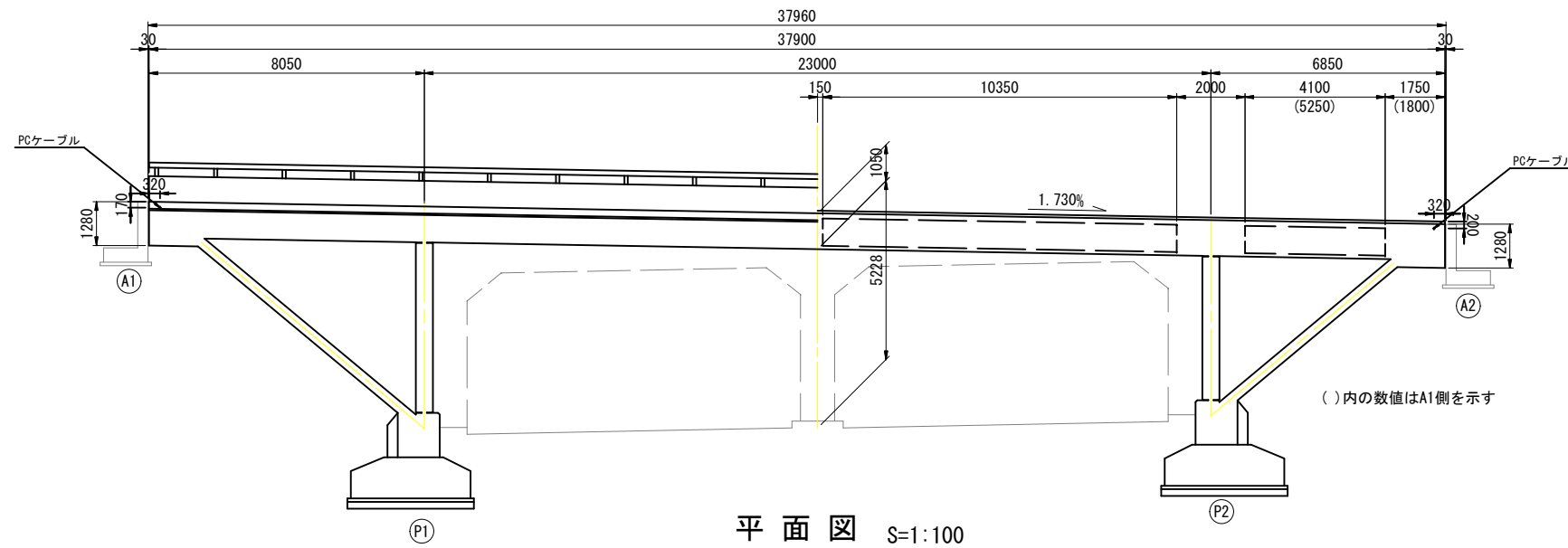


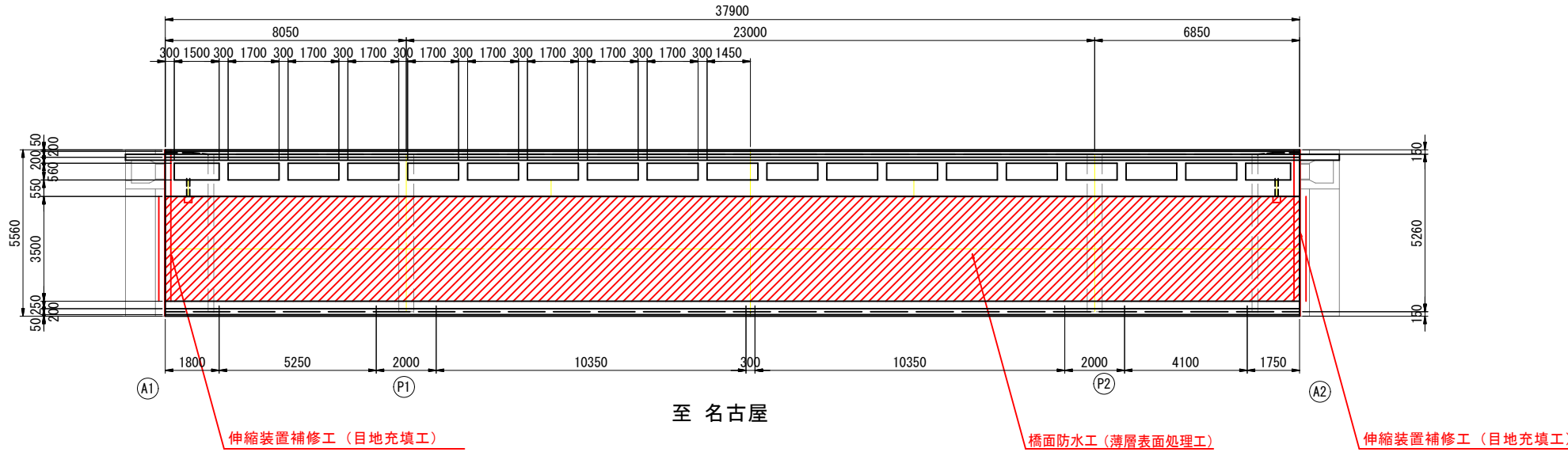
白沢名廻り橋 補修概要一般図

側面図 S=1:100



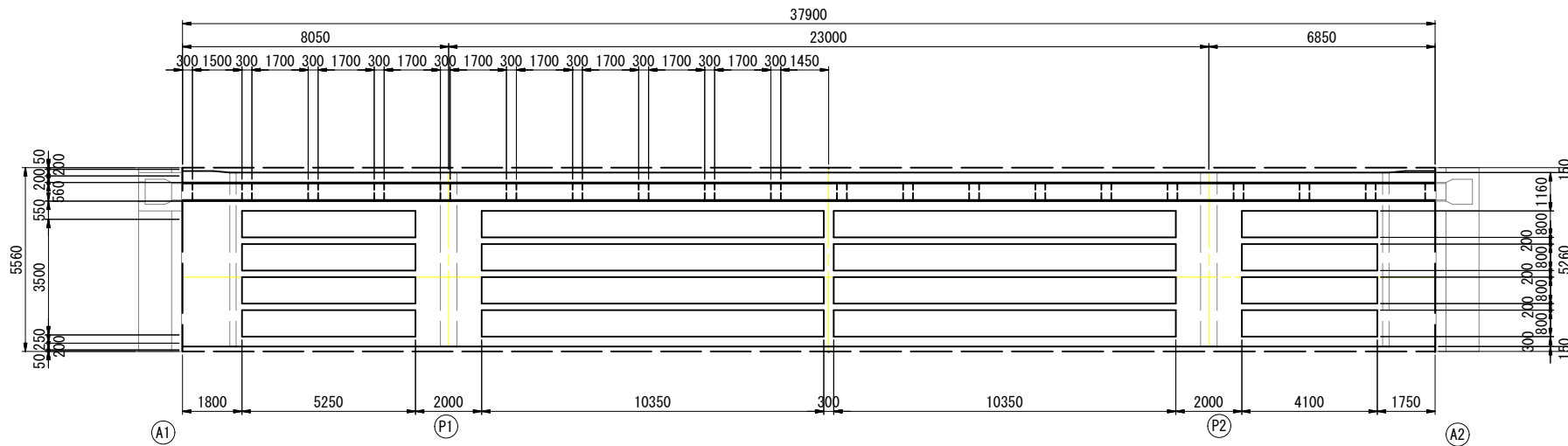
平面図 S=1:100

橋面
至東京



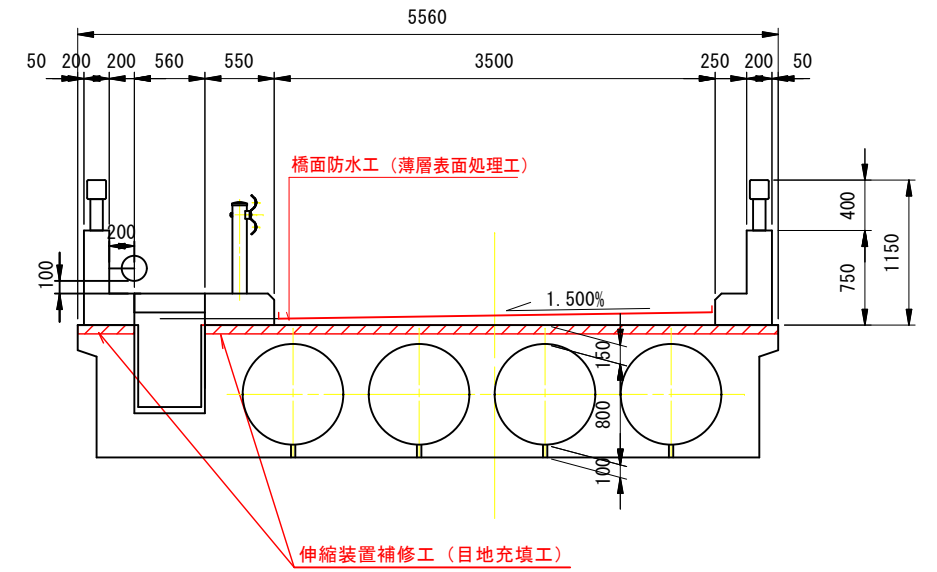
至名古屋

下面
至東京



至名古屋

断面図 S=1:30



設計条件

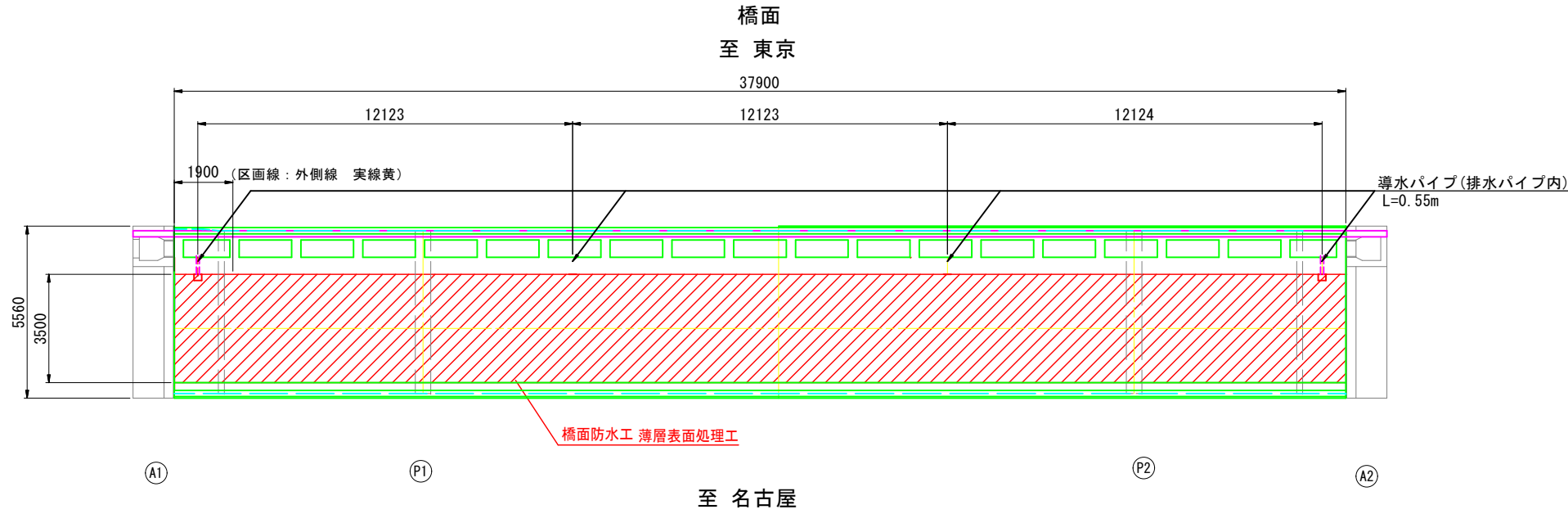
型式	PC斜材付T型ラーメン中空床版橋	
橋長	37.960m	
桁長	37.900m	
支間	8.050m+23.000m+6.850m	
有効幅員	3.500m	
活荷重	TL-14	
斜角	90° 00'	
縦断勾配	1.730%	
コンクリート強度	350kg/cm ²	
導入時	300kg/cm ²	
圧縮応力度	115kg/cm ²	
引張応力度	0kg/cm ²	
舗装厚	50~103mm	
PC鋼材	φ7	φ23
引張強度	155kg/mm ²	95kg/mm ²
設計荷重時	93kg/mm ²	57kg/mm ²
導入	121.5kg/mm ²	72kg/mm ²
鉄筋 (SD30)	3000kg/cm ²	1800kg/cm ²

注) 各図面の注記を参照のこと。

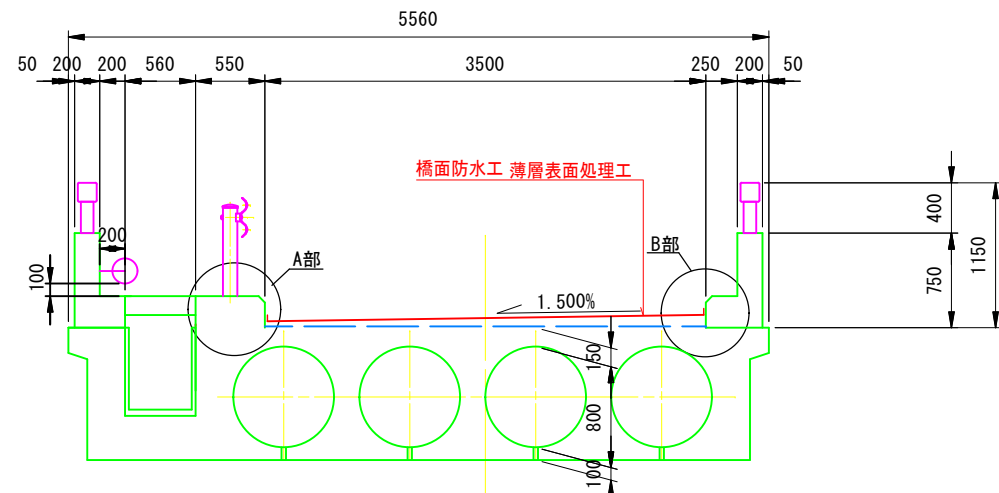
令和7年度 橋梁長寿命化事業 白沢名廻り橋補修工事			
番号	1/3	補修概要一般図	縮尺 図示
伊那市 西春近			
白沢名廻り橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
長野県伊那市役所			

白沢名廻り橋 補修計画図

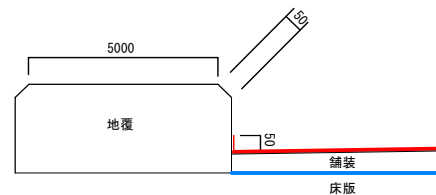
平面図 S=1:100



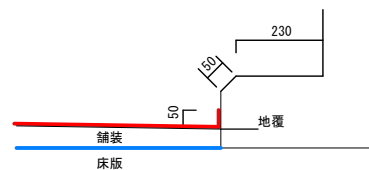
断面図 S=1:30



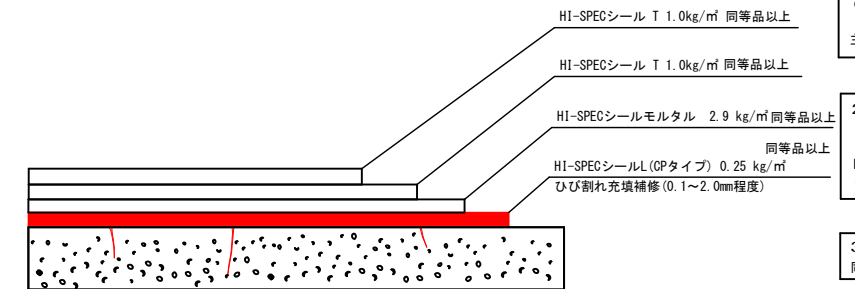
地覆立上り部(A部) S=1:10
詳細断面図



地覆立上り部(B部) S=1:10
詳細断面図



HI-SPECシール工法(CPタイプ 厚塗り仕様) (同等品以上)



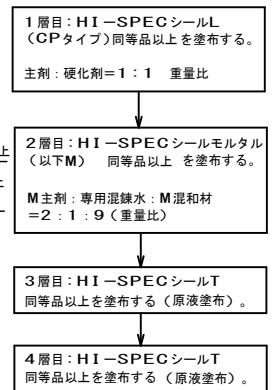
【工程および標準使用量】

使用材料	標準使用量	工程
① HI-SPECシールL (CPタイプ)同等品以上	0.25kg/m ²	1層目塗布
② HI-SPECシールモルタル 同等品以上	2.9kg/m ²	2層目塗布
③ HI-SPECシール T 同等品以上	1.0kg/m ²	3層目塗布
④ HI-SPECシール T 同等品以上	1.0kg/m ²	4層目塗布

【性能】

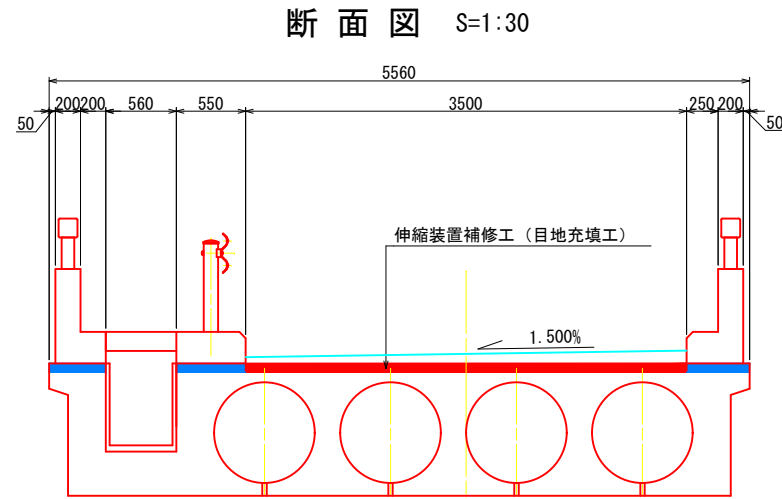
項目	要求性能	使用基準および法律
防水性試験I	0.2ml以下	道路橋床版防水便覧
すべり抵抗性	60BPN以上	舗装施工管理要領・舗装設計施工指針
危険物区分	非危険物であること	消防法

施工手順フロー



令和7年度	橋梁長寿命化事業	白沢名廻り橋補修工事
番	2/3	補修計画図
縮	1/50	図示
伊那市 西春近		
白沢名廻り橋		
設計会社		
測量会社		
調査会社		
長野県伊那市役所		

白沢名廻り橋 伸縮装置補修図



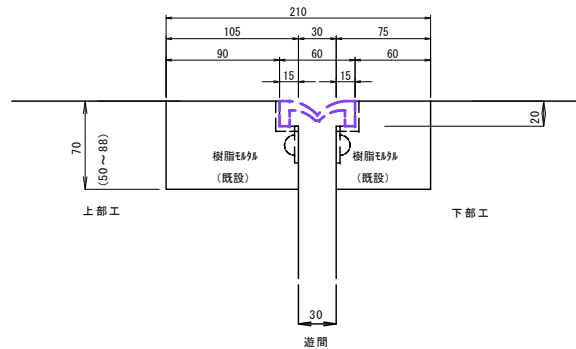
目地充填工延長数量

- 車道部 W=40mm L=3.50m
A1+A2 3.50+3.50=7.00m
- 地覆部 W=25mm L=0.45+0.55+0.50=1.50m
A1+A2 1.50+1.50=3.00m

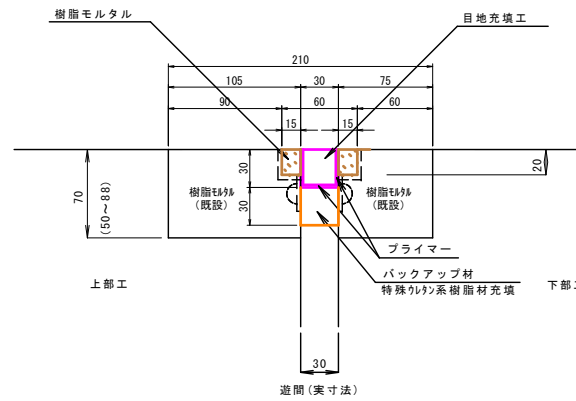
樹脂モルタル数量

- A1: $0.015 \times 0.020 \times 3.5 \times 2 = 0.0021 \text{ m}^3$
- A2: $0.015 \times 0.020 \times 3.5 \times 2 = 0.0021 \text{ m}^3$
- 合計 = 0.0042 m^3

現況詳細断面図 (A1・A2伸縮部) S=1:3



詳細断面図 (A1・A2伸縮部) S=1:3
KFシールテクト YKB-J工法



樹脂モルタル工

【工程および標準使用量】

打継ぎプライマー	面積	塗布量	材料ロス率	荷姿	設計缶数
(SBJT) 同等品以上	0.30㎡	1.00kg/㎡	1.2	5.0kg/set	1缶
樹脂モルタル	体積	密度	材料ロス率	荷姿	設計set数
(オートミルスーパー) 同等品以上	0.003m ³	76set/m ³	1.5	25.182kg/set	2set

目地充填工

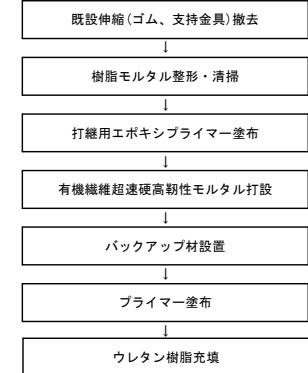
【工程および標準使用量】

名称	材料名(仕様)	使用量	次工程までの間隔(20°C)	荷姿
下塗材	KFウレタンプライマー50N (1液湿気硬化型ウレタンプライマー) 同等品以上	0.15kg/㎡	0.5~8時間	1.0kg/缶
シール材	KFシールテクトベース2000 (1成分湿気硬化型ウレタン樹脂) 同等品以上	1200kg/m ³	—	10.3kg/セット 主剤 10kg/缶 硬化促進剤 0.3kg/缶

注) 目地充填工

- ・事前に現地確認を行い、施工箇所の範囲および詳細寸法を照査のうえ数量決定のこと。
- ・既設伸縮ゴムおよび支持金具を撤去のうえ遊間幅を再確認のこと。
- ・樹脂モルタル成形の際、遊間へ撤去物が落ちないように留意すること。
- ・ウレタン樹脂の仕上げ面は溝を形成する仕様であるが、本橋では滞水を避けるため設けない。
- ・メーカー仕様書、施工手順を確認のうえ、適切に入念な施工を行うこと。

施工手順フロー



配置図 S=1:100



- 注1) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
- 注2) PCケーブルがあるため、施工する際は注意すること。
- 注3) 施工時はNEXCOと協議上、飛散防止シートなどで安全対策を検討のこと。

令和7年度 橋梁長寿命化事業			
白沢名廻り橋補修工事			
番号	3/3	伸縮装置補修図	縮尺 図示
伊那市 西春近			
白沢名廻り橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
長野県伊那市役所			